



2023年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年12月27日

上場会社名 ナガイレーベン株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7447 URL <https://www.nagaileben.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 澤登 一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 山村 浩之 TEL 03-5289-8200
 四半期報告書提出予定日 2023年1月12日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年8月期第1四半期の連結業績 (2022年9月1日～2022年11月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年8月期第1四半期	2,954	△12.5	631	△31.0	648	△31.1	445	△31.3
2022年8月期第1四半期	3,378	△6.1	915	△12.0	940	△11.5	648	△10.7

(注) 包括利益 2023年8月期第1四半期 435百万円 (△18.5%) 2022年8月期第1四半期 534百万円 (△32.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年8月期第1四半期	13.82	—
2022年8月期第1四半期	19.74	—

(注) 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を前連結会計年度の期首から適用しており、2022年8月期第1四半期の対前年同四半期増減率は当該会計基準等適用前の2021年8月期連結業績と比較し増減率を計算しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年8月期第1四半期	44,906	40,754	90.8
2022年8月期	47,347	42,255	89.2

(参考) 自己資本 2023年8月期第1四半期 40,754百万円 2022年8月期 42,255百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年8月期	—	0.00	—	60.00	60.00
2023年8月期	—	—	—	—	—
2023年8月期(予想)	—	0.00	—	60.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年8月期の連結業績予想 (2022年9月1日～2023年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,022	2.6	1,719	△15.6	1,754	△15.8	1,195	△16.6	37.05
通期	18,200	2.6	4,574	△9.1	4,638	△9.8	3,164	△16.2	98.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年8月期1Q	35,736,000株	2022年8月期	35,736,000株
② 期末自己株式数	2023年8月期1Q	3,475,817株	2022年8月期	3,475,817株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年8月期1Q	32,260,183株	2022年8月期1Q	32,865,560株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	7
3. その他	8
販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、活動制限が緩和され、社会経済活動の正常化に向けた動きが見られるものの、ウクライナ情勢の長期化、世界的な金融引き締めに伴う急激な為替の変動などにより、依然として先行き不透明な状況が続いております。

医療・介護を取り巻く環境としましては、夏以降のコロナ禍の沈静化を受け、医療・介護施設は落ち着きを取り戻し、コロナとの共存体制に向けた新たな段階に入りつつあると思われまします。しかしながら、今後冬に向かい新たなコロナ変異株の発生やインフルエンザ流行懸念など、医療逼迫の不安感が未だ完全に払拭し切れない状況でもあります。

そのような環境の中、当第1四半期連結累計期間における当社グループ（当社及び連結子会社）の売上は、423百万円の減収（前年同期比12.5%減）となりました。第1四半期連結累計期間の売上は、年間の売上における比率が大きくないため、前年同期での売上増減の影響を受けやすい期間となります。また、前々年同期には感染対策商品の特需発生、前年同期には大型更新物件の受注、と過去2期にわたり大幅な売上増となりました。そのため、当第1四半期連結累計期間のコア市場は、その影響を受けたことで、大きな減収（前年同期比15.3%減）となりました。また、順調に拡大して参りました周辺市場の患者ウェアが、現在は落ち着きつつあるものの洗濯の燃料費高騰によるリネンサプライヤーの新規資材購入の一時的な抑制の影響を受け、周辺市場としても減収（前年同期比7.9%減）となりました。

生産に関する状況といたしましては、原材料費の高騰や国内工場の加工賃上昇および、前年同期比円安での為替レートであったことにより、売上高総利益率は、前年同期比2.6ポイントダウンの42.8%となりました。

販売費及び一般管理費におきましては、新型コロナウイルス感染症に関連し、医療機関への訪問規制が緩和し、国内外での営業活動の回復により、旅費交通費及び展示会費の増加により、前年同期比2.7%増となりました。

このような状況のもと、当第1四半期連結累計期間の売上高につきましては、2,954百万円（前年同期比12.5%減）、営業利益は631百万円（同31.0%減）、経常利益は648百万円（同31.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は445百万円（同31.3%減）を計上いたしました。

2023年8月期の連結業績の生産に関しまして、原油相場高騰による原材料価格の急激な高騰、物流費および人件費の上昇、為替相場での円安急進などの外部環境の急変により、原価への影響が顕在化してきております。この外部環境の急変による対応として、来年2月に向けて価格改定等を進め、その影響を段階的に最小化し、利益率の改善に努めてまいります。

当社グループの事業は、メディカルウェア等の製造・販売の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は44,906百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,441百万円減少いたしました。流動資産合計は36,486百万円となり2,415百万円減少し、主な要因は、現金及び預金の減少2,368百万円、受取手形及び売掛金の減少854百万円、電子記録債権の減少415百万円、棚卸資産の増加1,121百万円等であります。固定資産合計は8,419百万円となり、25百万円減少いたしました。その内訳として有形固定資産は7,329百万円となり52百万円減少、無形固定資産は57百万円となり0百万円増加、投資その他の資産は1,032百万円となり26百万円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は4,152百万円となり、前連結会計年度末に比べ940百万円減少いたしました。流動負債合計は3,112百万円となり936百万円減少し、主な要因は、未払法人税等の減少836百万円、支払手形及び買掛金の増加155百万円、賞与引当金の増加83百万円等であります。固定負債合計は1,040百万円となり、3百万円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は40,754百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,500百万円減少いたしました。主な要因は、配当の実施による減少1,935百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による増加445百万円等であります。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の89.2%から90.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想については、2022年10月3日に公表しました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	28,560,650	26,192,331
受取手形及び売掛金	2,992,165	2,137,647
電子記録債権	2,247,492	1,831,688
棚卸資産	4,886,229	6,007,355
その他	216,314	318,313
貸倒引当金	△528	△405
流動資産合計	38,902,323	36,486,931
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,577,063	2,536,484
機械装置及び運搬具(純額)	193,461	186,234
土地	4,440,815	4,440,815
建設仮勘定	52,855	52,855
その他(純額)	117,679	113,000
有形固定資産合計	7,381,874	7,329,390
無形固定資産	56,991	57,553
投資その他の資産		
投資有価証券	173,855	170,105
その他	834,733	864,649
貸倒引当金	△1,800	△1,800
投資その他の資産合計	1,006,789	1,032,955
固定資産合計	8,445,654	8,419,899
資産合計	47,347,978	44,906,830
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,607,931	1,763,061
未払法人税等	1,055,531	219,241
賞与引当金	88,670	171,946
その他	1,296,460	957,776
流動負債合計	4,048,594	3,112,026
固定負債		
役員退職慰労引当金	33,610	34,407
退職給付に係る負債	633,951	629,213
その他	376,561	376,516
固定負債合計	1,044,123	1,040,137
負債合計	5,092,718	4,152,164

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,925,273	1,925,273
資本剰余金	1,922,827	1,922,827
利益剰余金	42,532,681	41,042,893
自己株式	△4,151,203	△4,151,203
株主資本合計	42,229,578	40,739,790
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	67,303	64,596
繰延ヘッジ損益	43,295	30,374
退職給付に係る調整累計額	△84,917	△80,095
その他の包括利益累計額合計	25,682	14,874
純資産合計	42,255,260	40,754,665
負債純資産合計	47,347,978	44,906,830

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年9月1日 至 2021年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2022年11月30日)
売上高	3,378,104	2,954,666
売上原価	1,845,865	1,689,633
売上総利益	1,532,238	1,265,033
販売費及び一般管理費	617,054	633,913
営業利益	915,183	631,119
営業外収益		
受取利息	1,143	1,140
受取配当金	1,379	1,546
受取賃貸料	22,121	22,096
為替差益	3,315	—
雑収入	6,856	5,104
営業外収益合計	34,817	29,887
営業外費用		
固定資産賃貸費用	9,459	10,328
為替差損	—	2,205
雑損失	0	6
営業外費用合計	9,459	12,540
経常利益	940,541	648,466
特別利益		
固定資産売却益	136	—
特別利益合計	136	—
特別損失		
固定資産除売却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	940,677	648,466
法人税、住民税及び事業税	310,392	214,383
法人税等調整額	△18,633	△11,740
法人税等合計	291,758	202,643
四半期純利益	648,919	445,823
親会社株主に帰属する四半期純利益	648,919	445,823

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年9月1日 至 2021年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2022年11月30日)
四半期純利益	648,919	445,823
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△119,907	△2,707
繰延ヘッジ損益	323	△12,921
退職給付に係る調整額	4,690	4,821
その他の包括利益合計	△114,893	△10,807
四半期包括利益	534,025	435,016
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	534,025	435,016

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報）

当社グループの事業は、メディカルウェア等の製造・販売の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

3. その他

販売の状況

販売実績

当社グループの事業は、メディカルウェア等の製造・販売の単一セグメントであるため、市場別情報を記載しております。

市場別 (千円)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2022年11月30日)	前年同四半期比 (%)
コア市場	2,015,199	84.7
(ヘルスケアウェア)	(1,512,563)	(85.5)
(ドクターウェア)	(398,771)	(86.0)
(ユーティリティウェア・他)	(103,606)	(72.1)
(感染対策商品)	(257)	(30.6)
周辺市場	884,308	92.1
(患者ウェア)	(619,228)	(93.8)
(手術ウェア)	(265,079)	(88.4)
海外市場	55,159	137.7
合計 (千円)	2,954,666	87.5